

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(東京国立近代美術館)	
案件番号	1	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	「眠り展:アートと生きること ゴヤ、ルーベンスから塩田千春まで」の会期後半における広報・広告業務	
契約締結日	令和3年1月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社和光エージェンシー	
入札経緯及び結果	東京国立近代美術館「眠り展:アートと生きること ゴヤ、ルーベンスから塩田千春まで」に関する広報・広告業務のために企画競争として入札に付したが、1者応札となった。	
<p>一者応札・応募等の改善取組内容 (○:取組実施済 ×:取組未実施 -:取組実施しているが本件は該当しない)</p>		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間の確保のため、業務実施の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札説明書を受領する業者が1社であったが、入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者がいた場合は、次回入札時の参考のため、アンケート調査等を実施する。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに、引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
取組未実施となっている、業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、競争性が確保されるよう契約の改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に努めるものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立工芸館)	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立工芸館の建築設備維持管理業務	
契約締結日	令和3年6月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ムラシマ事務所	
入札経緯及び結果	国立工芸館の建築設備維持管理業務の請負のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容 (○:取組実施済 ×:取組未実施 -:取組実施しているが本件は該当しない)		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間の確保のため、業務開始日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札説明書を受領する業者が1社であったが、入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者がいた場合は、次回入札時の参考のため、アンケート調査等を実施する。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに、引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
取組未実施となっている、業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、競争性が確保されるよう契約の改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に努めるものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立工芸館)	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立工芸館にかかる建築等火災保険	
契約締結日	令和3年10月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	グッドみらい株式会社	
入札経緯及び結果	国立工芸館にかかる建築等火災保険のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容 (○:取組実施済 ×:取組未実施 -:取組実施しているが本件は該当しない)		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間の確保のため、保険開始日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札説明書を受領する業者が1社であったが、入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者がいた場合は、次回入札時の参考のため、アンケート調査等を実施する。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに、引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
取組未実施となっている、業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、競争性が確保されるよう契約の改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に努めるものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立西洋美術館)	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立西洋美術館 情報システム等の運用管理支援業務	
契約締結日	令和3年2月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社システムアーキテクチャ	
入札経緯及び結果	国立西洋美術館情報システム等の運用管理支援業務のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容 (○:取組実施済 ×:取組未実施 -:取組実施しているが本件は該当しない)		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	令和5年度入札の際に競争参加資格等の見直しを行う。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務開始日の1ヶ月以上前に契約し、準備期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札説明書を受領する業者が1社であったが、入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者がいた場合は、次回入札時の参考のため、アンケート調査等を実施する。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き公告期間を20日以上設けるほか、令和5年度入札の際に、競争参加資格等の見直しを行い、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
取組未実施となっている、仕様書の見直し等に取り組んだ上で、競争性が確保されるよう契約の改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
仕様書の見直し等に取り組んだ上で、適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に努めるものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立新美術館)	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立新美術館水冷スクリーチャー整備作業 一式	
契約締結日	令和3年11月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	鹿島建物総合管理株式会社	
入札経緯及び結果	国立新美術館に設置されている空調設備の整備を行うことにより、正常な機能を維持し故障発生リスクを抑えることを目的として入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容 (○:取組実施済 ×:取組未実施 -:取組実施しているが本件は該当しない)		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。また、競争参加資格を公共工事から役務提供契約とすることで、競争参加の間口を広げている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	契約締結日から役務完了日まで、十分な作業期間を設けている。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札説明書を受領する業者が1社であったが、入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者がいた場合は、次回入札時の参考のため、アンケート調査等を実施する。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに、引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
取組未実施となっている、業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、競争性が確保されるよう契約の改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務等準備期間の十分な確保に取組んだ上で、適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に努めるものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	『狂った一頁』他全63缶、可燃性フィルムの修復及びクリーニング作業	
契約締結日	令和3年9月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	IMAGICAエンタテインメントメディアサービス株式会社	
入札経緯及び結果	『狂った一頁』他全63缶、可燃性フィルムの修復及びクリーニング作業のために入札にかけたが、一者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容 (○:取組実施済 ×:取組未実施 -:取組実施しているが本件は該当しない)		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	-	新型コロナウイルス感染症対策のための接触低減策として、仕様書等の入札関連書類を手交により配布するのみではなく、ホームページ上から入手可能とした。ホームページのシステム上、誰がダウンロードをしたかの特定が難しく、入札を断念した業者を把握できないため、聴き取りは行っていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
映画フィルムのクリーニング作業が実施できる会社は複数存在しているが、本案件では、極度に劣化した可燃性フィルムを取り扱うこと、また適切なクリーニング溶剤の選定が求められることに加え、フィルムの編集痕について精緻な調査を行うという特殊性の高い作業内容であったことが1者応札の要因となっていると考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札できる内容ではないことは理解するが、引き続き競争性が確保されるよう契約の改善に努めて頂きたい。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に努めるものとする。		